

(2026年3月6日発表)

3月20日 初春の草原の風物詩 麻機遊水地で火入れを実施

【趣旨・背景】

- ・麻機遊水地では、自然再生や地域活性化に向けた実験的な取組として、2016年から「火入れ」を実施(2021年のみ中止)しています。
- ・「火入れ」は、枯草を燃やし、古い草場を取り除くことで、芽吹きを促すとともに、灰が肥料となり草花の生育を助けることを目的に伊豆や富士高原などで行われている伝統的な管理手法です。
- ・火入れによる延焼防止のため、千代田消防署の協力のもと安全管理を徹底して実施します。

【開催概要】

日時:2026年3月20日(金曜日)9時~12時 (予備日3月28日(土曜日))

場所:麻機遊水地第3工区(葵区牛田周辺)

実施判断:

- ・実施可否は前日の3月19日16時頃までに決定し、当日に強風注意報や乾燥注意報が発表された場合は中止します。
- ・最新情報は、麻機遊水地保全活用推進協議会 HP(<https://asabata.org/>)で確認できます。

内容:

- ・麻機遊水地保全活用推進協議会生態系分野専門委員であり、国立環境研究所気候変動適応センター副センター長である西廣淳(にしひろ じゅん)氏の指導のもと、ヨシ・オギ・カヤが生育する麻機遊水地第3工区のうち、実験区域 9,300 m²に火入れを行います。
- ・火入れや草刈りの有無など異なる条件における植物の生育状況を比較し、効果的・効率的な植生管理手法の検証資料とします。

【麻機遊水地保全活用推進協議会】

協議会は、静岡県・静岡市が事務局を務め、周辺自治会や企業などさまざまな団体に構成され、2016年に設立されました。貴重な自然環境の保全と有効活用を目的に活動しています。

【取材について】

- ・事前連絡・申込は不要です。当日、開催場所までお越しください。
- ・報道機関用の駐車場を用意しています。別紙案内図の静岡てんかん・神経医療センターの駐車場を利用ください。

【問い合わせ先】

都市局 緑地政策課 (静岡庁舎 7階)、担当:望月、杉山

電話:(平日)054-221-1251、(当日連絡先)090-9229-3046

【別紙資料等】

有(案内図)





駐車場は静岡てんかん・神経医療センターの
駐車場を利用ください。

火入れ箇所